

羅針盤

進路だより No11

令和6年3月7日

水戸市立緑岡中学校

キャリア教育部



あと1か月で1年生は2年生に、2年生は3年生に進級します。そして3年生は、3月11日（月）に卒業します。この1年間を振り返り、自分の将来の夢や目的、自分の適性などについてしっかり考えましょう。

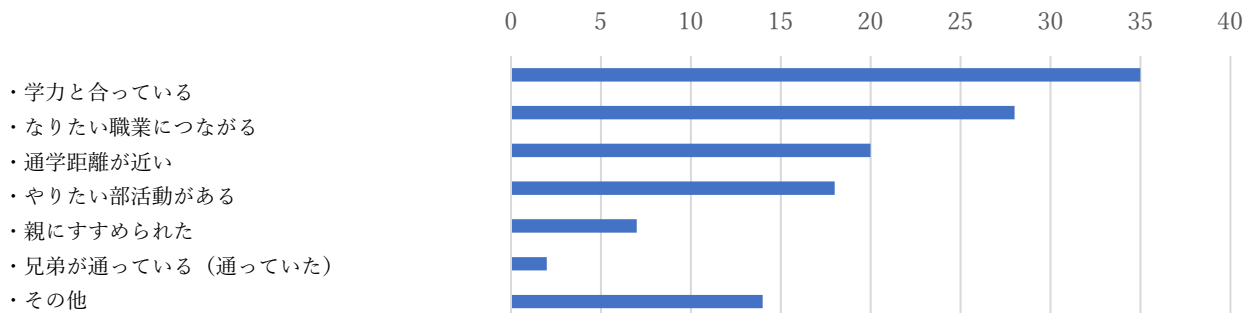
3年生の進路のあしあと



3年生は、2月28日（水）、29日（木）に県立高校の受検を終えました。3月12日（火）が県立高校の合格発表となります。

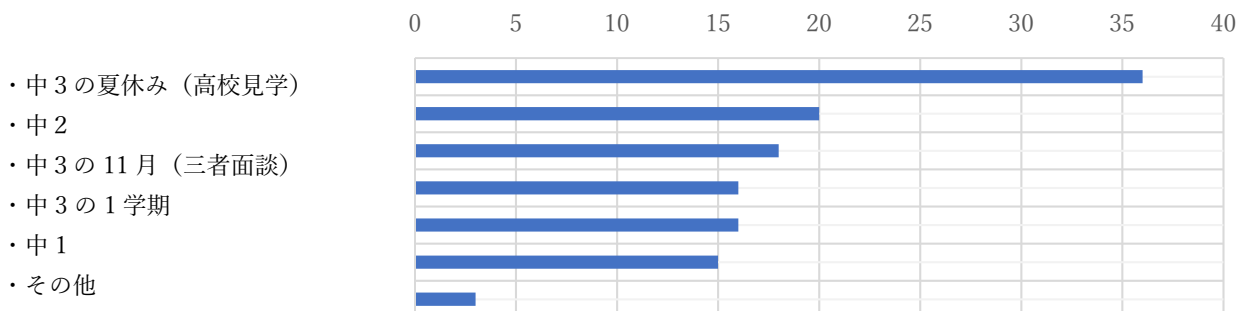
今回、入試を終えた3年生を対象としたアンケートを取りました。進路を考える上での参考にしてください。

志望高校を決めた理由



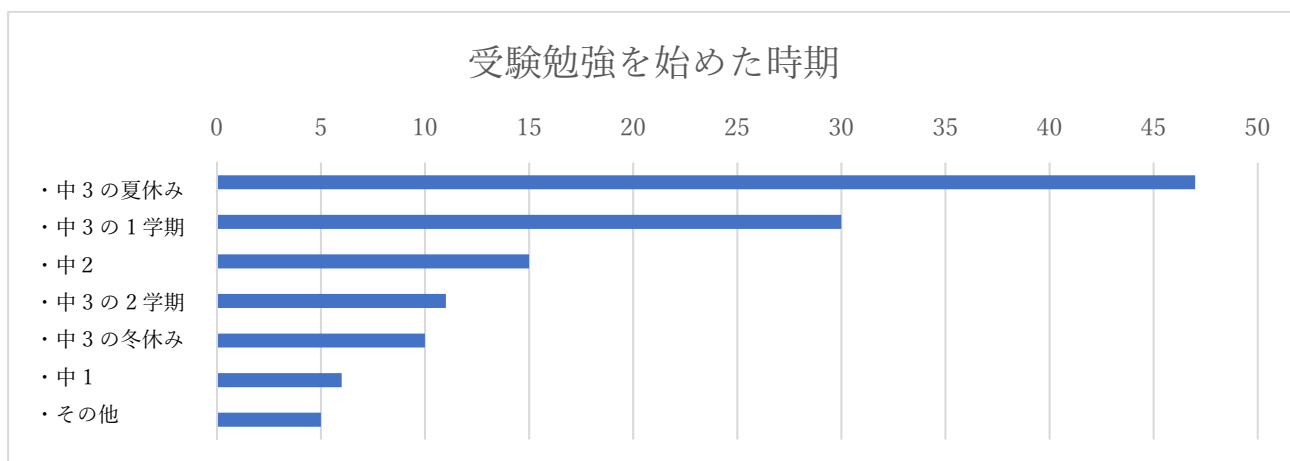
志望の高校を決めた理由は「自分の学力と合っているから」が一番多いです。しかし、それだけでなく、自分のやりたい職業を考えて決めている人も多くいます。

志望高校を決めた時期



実際に高校見学をしてから、志望校を決めた人が多いです。「百聞は一見に如かず」です。実際に自分の目で見て、通っている先輩の話を聞いて進路選択の参考にしていました。

受験勉強を始めた時期



ほとんどの人が、中3の夏休みの高校見学を機に受験勉強を始めたようです。中1や中2から意識して始めている人もいました。

◎ 高校入試と中学校の定期テスト（中間、期末）との違い

- ・他校の生徒がいるので、緊張感がある。
→定期テストでも緊張感をもつことが入試対策になります。
- ・1～3年までの範囲で出題されるから難しい。
→入試には、1、2年生の内容もたくさん出題されます。毎日の授業を大切にしましょう。
- ・時間配分を上手にやらないといけない。
→定期テストでも時間配分を意識して取り組みましょう。
- ・定期テストは基本的な知識を問う問題が多いが、入試はそれを活用する問題が多い。
→授業中の考察やまとめ、振り返りの時間を活用し、短い時間で考えをまとめたりする力を付けていきましょう。

◎ 入試に向けてやっておいてよかったこと

- ・早めに受験勉強を始めたので、余裕をもって入試を迎えられた。
- ・数学や英語は積み重ねの教科なので、家庭学習に毎日取り組んだ。
- ・入試の傾向を知るために過去問の勉強をしっかりと行った。
- ・基本が大切なので、学校の授業をしっかりと受ける。
- ・点数を伸ばすためには、間違った問題を解き直すことが大切である。
- ・苦手な教科の勉強をすることで、5教科の合計点がアップした。
- ・学習も大切だけど、基本的な生活習慣をきちんとすることで、学力が上がった。
- ・勉強しても、なかなか点数に表れなかったが、あきらめずに勉強を続けたことで2学期後半から点数が上がってきた。
- ・「整理と対策」を何度も解いたことで、基礎学力が身に付いた。
- ・周りの友人に志望校を言っておくと、頑張れた。
- ・夏休みの高校見学をして、入学したい気持ちが強くなり、受験勉強に身が入った。
- ・資格を取る（英検や漢検や数検）で、調査書の点数アップにつなげた。



◎ もっとやっておけばよかったこと

- ・3年生になるまでに1、2年生の基礎を固めておくこと
- ・苦手教科の克服をすること
- ・早めに受験勉強をスタートさせること
- ・規則正しい生活をする

1、2年生のみなさんも先輩のアドバイスを参考に自分の進路を考えていきましょう。